



春野中だより

〈教育理念〉 自他共愛
〈学校教育目標〉・明るく・豊かに・たくましく

令和5年度 第11号
令和6年3月1日(金)発行
さいたま市立春野中学校
〒337-0002 見沼区春野 2-2-1
TEL 682-3951 FAX 682-3952

「選んだ道を正解に！」

校長 永谷 和俊

3月になりました。20℃を超えるような日があったり、雪の日があったりと、気温の乱高下の多い2月でした。全国的にインフルエンザも広がり、本校でも学級閉鎖を行ったクラスもありました。皆さまの心身の調子はいかがでしょう。

3学期の大きな行事は3年生の高校入試です。ほとんどの生徒は春野中学校を卒業するだろうと、幼い頃から15歳の春までを見据えてきました。そして3年生は、「その先の進路はどうなるのだろう？」と、先の見えない心配から、不安定な状態が続いてきたことと思います。3年生はその入試も終わり、受験の重圧から解放されました。本当にお疲れさまでした。あとは結果を待つのみです。そこで、3年生の学級委員長に今の気持ちをインタビューしましたので紹介します。

◇ _____ ◇

Q 県公立高校の入学試験の問題の傾向はどうでしたか？

A 6年分の過去問題を完璧にできるようぐらいにして臨みましたが、難易度が上がっていたように思います。例えば、理科では知識より、思考力を試されている問題でした。また、社会では、今までなかった地形を問う問題が出ていました。

Q 1・2年生に受験のアドバイスをお願いします。

A もし、私が今1・2年生だったらと考えると、今のうちにやっておくべきことはしっかりとやっておくことだと思います。例えば、3年生になってから1・2年生の復習をしようとしても、時間がないので、それぞれの学年でその範囲はしっかり押さえておくことです。そうすれば、3年生になって、受験の過去問題や苦手のところ集中できるからよいと思います。

Q 卒業後(高校生活)の不安や期待などがあったら教えてください。

A どのような勉強になるのか、新しい内容がとても楽しみです。また、環境が変わり、新しい友だちとどのように過ごしていくのかとても楽しみです。3年間しかない高校生活を存分に楽しみたいです。

◇ _____ ◇

とてもしっかりと、また、的確なアドバイスをしてくれるやり取りに、頼もしさを感じ、きっとどのような環境でも幸せに生きていけるのだろうと思いました。夢と希望にあふれる姿に感動さえします。1・2年生の皆さんはぜひ先輩のアドバイスを参考にし、今からやるべきことを確認しましょう。まずは、これまでの学習で理解していないことがあれば、しっかりと復習していくことからですね。

そして本日、3月1日が県公立高校の発表です。本日でほとんどの3年生の進路先が決まります。入試は合格・不合格があるものですから、第1志望校に行けないこともあるでしょうが、その時は縁がなかったものと気持ちを切り換えて充実の高校生活を過ごし、高校卒業時には、「むしろここでよかった！」と思えるよう、頑張ってください。また、見事第1志望に行けた人も、その裏では希望かなわずつらい思いをしている人がいることを忘れずに、しっかりと充実した生活を送っていただきたいと思います。自分の選んだ道、自分が進んだ道を正解にしていくことを願っています。

3年生の保護者の皆さまには、今回の学校だよりが最終号になります。コロナ禍でこれまでの当たり前のことができなかったり、様々な面で制限を受けたりや中止になったりすることを経験してきました。それでも、どうにか応援していかないと考えていたのですが、毎日元気に過ごしている生徒の姿に逆に励まされてきたのかなと思っています。これも、保護者・地域の方々のご理解・ご協力のおかげです。御礼を申し上げます。また、今後とも春野中学校へのご理解とご協力そしてご支持をお願いいたします。